

1. 件 名：原子燃料工業株式会社 東海事業所の事業者防災訓練の事業者
防災訓練報告について

2. 日 時：令和5年3月30日 10:00～11:00

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤防災専門職、本間防災専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

原子燃料工業株式会社 東海事業所

安全防護担当部長 他2名

5. 要 旨

原子燃料工業株式会社から、令和5年1月17日に実施した同社東海事業所の原子力事業者防災訓練について、配布資料に基づき、防災訓練実施結果報告の概要等の説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項を伝えた。

- ・ 7. 防災訓練の結果及び評価について、本部長が防災管理者を兼ねるのであれば、本部長（防災管理者）と表記すること。
- ・ 7. 防災訓練の結果及び評価について、本部長と技術係が併記してあるが、技術係が立案し、本部長が承認したのであれば、その旨記載すること。
- ・ 7. 防災訓練の結果及び評価について、グリッドマップは汚染状況のマップであり、放射線の変化ではないため、「放射線の変化の情報」を「モニタリング情報」と修正すること。
- ・ 9. 今後の原子力災害対策に向けた要改善点の項目1について、ERC対応者補助者（A）を活用できなかった原因を記載すること。また、その原因に対応した改善策を記載すること。
- ・ 9. 今後の原子力災害対策に向けた要改善点の項目2について、具体的なサポートの内容を記載すること。
- ・ 10. 総括について、目的に対する達成状況を記載すること。

原子燃料工業株式会社から、本日の面談を踏まえて防災訓練実施結果報告書を精査し、取りまとめた後に提出するとの説明があった。

6. その他

配布資料

資料 1 : (案) 防災訓練の結果の概要
(原子燃料工業株式会社 東海事業所)